

令和8年度都立足立高等学校（定時制）における教科指導の重点

教科	1 重点課題	2 今年度の取組	3 発展的取組
国語	理解語彙、使用語彙の拡張 文章構造をとらえる力の育成 教材を通じた多様な価値観と豊かな心の醸成	・教材の読解やテストによる語彙の獲得 ・教材の精読を通じた文章の構造の理解 ・教材の解釈において他者と意見の交換	・日常生活での言語活動の充実
地歴・公民	事項の羅列を暗記する学習に終始するのではなく多面的・多角的な思考を育て、原因や結果の予測などでもできる能力を養成	・授業における提示する史資料の精選、ICT機器の活用による最新資料の提示 ・考査における知識と思考力を測る問題を精選	・長期休業中における希望者を対象とした課外学習を行うことで主体性を伸長 ・ICT活用による授業内容のまとめ、調べ学習を実施し、未来に必要な人材の育成
数学	基礎基本の学力の定着 ICTを用いた数学的思考力の向上	・ICTを用いて、振り返りができる学習を推進 ・生徒の実態に合わせた発問、授業計画の実施	・実験的要素を取り入れた体験型学習の実施と日常生活との融合
理科	自然の事物・現象に対する理解を深化させ、定性的・定量的な視点から論理的に分析しようとする態度の育成	実験やデジタル教材を効果的に活用することで、生徒の主体的な学習活動を促し、既習事項の定着とともに事象を多角的に考察させる指導の実施	長期休業期間中、希望者を対象とした発展的な講習・実験を実施し、科学的リテラシーの伸長
体育	生涯スポーツの実践 生きる知恵を身に付けさせる。	・生涯を通じて運動を生活の一部として取り入れ、定期的・継続的に運動する習慣を身に付け、明るく豊かな生活を営む態度を育成する。 ・「健康を守り保つこと」を知り、『生きる知恵』を身に付けさせる。	・体力向上を目指した個別目標設定と振り返り活動の充実 ・ニュースポーツおよび地域スポーツへの参画機会の拡充 ・ICT活用による技能向上および主体的学習態度の育成
芸術	・主体的に課題に取り組む姿勢の促進 ・芸術を身近なものとして愛好する心情の育成	・個に応じた目標の設定 ・生徒の実態に合わせた課題の実施 ・スモールステップでの言葉掛けの実施と、自己有用感の育成	・様々な芸術鑑賞による高度な美的感覚の育成 ・日常生活における新たな美の発見
英語	主体的にコミュニケーションをはかる意欲と、その前提となる基礎知識の習得	・一人一人の実態に即した個別指導の推進 ・基礎基本的な単語の正確な読み書き ・英文の積極的な音読	・ALTとのチームティーチングなどを活用したインタラクション重視の授業 ・be動詞、時制、助動詞等を用いた英文の作成や英会話の実践
情報	教科を横断した「情報活用能力」の育成及びICT機器を用いた主体的な学びの促進	・マスク端末等のICT機器を活用した授業の実施 ・Web教材等を用いて、生徒自身がICT機器を使った主体的な学びの実践と、活用の習慣化	・一人1台端末の適切な使い方の修得 ・他教科や学校行事における、様々な情報機器の活用の推進
家庭	・キャリア教育の推進 ・問題解決能力、意思決定能力、対人能力、思考力、判断力・表現力の育成 ・自己のライフプランを展望し、生涯を見通して生活を考える力や生活の実践	・アクティブラーニングの推進 ・他教科における学習との関連付け	・日常生活における調理や裁縫など、学習した内容を生かした豊かな生活の実践 ・保育、介護等の学習から、広い視野で共生社会の様々な問題を見つめる力の育成
商業	基礎・基本の重視と資格取得の促進	・教員間での効果的な指導方法の共有 ・個に応じた指導の重視	・主体的な資格取得の推進 ・個の進路に合わせた上位級取得へのアプローチ